

令和5年6月30日部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和5年6月30日（金） 午前8時35分から午前10時13分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長（代）、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・6月市議会定例会は、提出議案を全て可決いただき終了した。部局長をはじめ、職員の皆さんには、一般質問や委員会における対応など、大変お疲れ様でした。
- ・令和6年度当初予算編成に向けて、既に目玉事業のアイデアや、新規・拡大事業等の検討を進めている。業務量の増加により職員が疲弊することがないように、各部局においても全体量のマネジメントを行いながら取り組んでほしい。
- ・今後、台風シーズンとなるため、広範囲にわたる局地的で短時間の集中豪雨による道路・河川・農地などの被害が懸念される。危機管理防災課を中心に災害に備えてほしい。
- ・「みどりのはがき」などで、苦情やお叱りの意見をいただいております。その中には、職員の姿勢・態度への不満も見受けられる。特に、窓口対応のある部局においては、市民に対する丁寧な対応を心がけるよう、今一度徹底してほしい。問い合わせに対し、まずは、相手の話をしっかり聴き、一旦受け止めることが重要である。

1 報告

（1）第三次長野市環境基本計画の令和4年度取組結果及び令和5年度の指標・目標値等の設定について（環境部）

標記事項について、環境部長から説明した。（資料1参照）

○質疑なし

（2）令和4年度産業団地事業会計及び戸隠観光施設事業会計決算について（商工観光部）

標記事項について、商工観光部長から説明した。（資料2参照）

○質疑

[市長] 利用者数と収入の増加率の差異はどのような理由が考えられるか。

[総務部長] キャンプ場はグループ客が増えて利用者数が増えた感じはあるが、食材などを持参する人が多い。子どもや若い人達の利用が増えているので、その辺りをターゲットにした商品が提供できれば、売上げが伸びていくのではないかと。

[企画政策部長] スキー場はおそらく小中学生の無料利用が増えたことが要因で、固定費はかかるがそれに見合う収入増になっていないことから、収入増につながる更なる仕掛けが必要ではないかと。

[商工観光部長] スキー場、キャンプ場ともに平成29年度と比較すると、利用者数は減少しているが収入は増えている。指定管理者が営業努力を続けていることと、経営改善を進めているためだと考えている。

（3）令和4年度水道事業会計及び下水道事業会計決算について（上下水道局）

標記事項について、上下水道局長から説明した。（資料3参照）

○質疑なし

2 協議事項

(1) 住民と市との協働によるまちづくりの仕組みの再構築・推進について（地域・市民生活部）

標記事項について、地域・市民生活部長から説明した。（資料4参照）

○質疑

[保健所長] プロジェクトと称するからには、どのような体制で、いつまでに何を行うかなど全体像はあるのか。
[地域・市民生活部長] 10月までに作成するロードマップの中で、見直す項目・時期・参画していただく人などについて、ある程度まとめた形で示していきたい。

[保健所長] 住民自治協議会を設立した経緯というか何を目指したのかということが、現在共有されているのか懸念している。今回改めてこの組織の在り方を含めて考えるに当たっては、何のために存在しているのかなど改めて共有しておかないと、仕事が多くて人もお金も足りない、それをどの組織がやるのかという議論だけになってしまう。

[地域・市民生活部長] おっしゃるとおり、地域や市役所内で話を聞いても、設立から10数年経ち、役員の交代や担当職員の異動などもあり、そもそも何が目的であったのかなどがきちんと理解されていない印象がある。住民自治協議会と協議を始める前にしっかりと共有していきたい。

[会計局長] 区長会や青少年関係の団体などに対しその事業にしか使えない補助金としてそれぞれ交付していたものを、地区の状況に応じて力を入れたい事業など、ある程度自由に使っていただける仕組みに変えたのが一括交付金であるが、そうした経過を知る人が少なくなっている。

地区の実情に合わせた事業でいいですよと言っても、うちの地区だけやらない訳にはいかないという話も聞かれるので、市も地区の皆さんも理解を深めていただく必要がある。

[企画政策部長] 今回のプロジェクトは基本的に住民自治協議会の理念は変えずにその中での役割分担や質と量の転換を図っていくものなので、今後のロードマップ作成に着手していただくということをお願いしたい。

○今後の方向性

原案を了承

(2) 消防指令業務の共同運用に伴う協議について（消防局）

標記事項について、消防局長から説明した。（資料5参照）

○質疑

[保健所長] 長野医療圏の11市町村には、長野市消防局、須坂市消防本部及び千曲坂城消防本部の3つがある。

今回、須坂市から話があったので、千曲坂城消防本部も一緒にやっていく方向を検討していただけないか。

[消防局長] 今回は機器の更新時期が大幅にずれているため困難だが、今後検討していきたい。

○今後の方向性

原案を了承

3 その他

(1) 青木島遊園地廃止に関する一連の事務等に係る検証について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料6参照）

○質疑

[西澤副市長] 一連の事務処理について、しっかりと検証を行い、これから市が政策や事務を進めるに当たって活かしていきたい。

[企画政策部長] 検証委員会は非公開で行うのか。

[総務部長] 基本的には、庁内の委員会については非公開で、審議会などに関しては委員会の中で決めることになっている。一般的に、個人情報を取り扱う場合は非公開とすることになる。

(2) 荻原市長海外訪問によるトップセールス(タイ、中国)について(商工観光部)
標記事項について、商工観光部長から説明した。(資料7参照)

○質疑なし

以上